

2022年

中小企業診断士

第2次試験合格対策講座

講座案内

- ライブ (Zoom・教室講座 水・土・日)
- アーカイブ講座 (Web 動画)

MMC

Master of management corporation

MMC講師 アドバイス **ライブ講座 (Zoom・教室)**

自己学習 中心 **アーカイブ講座 (Web動画)**

◎講座募集形態は、ライブ講座 (Zoom・教室) ・アーカイブ講座 (Web動画) の2形態

◎2022年第2次試験合格対策講座は、1講座につき3回実施 (水曜・土曜・日曜)

第2次試験合格対策講座 受講料一覧表

*すべて消費込み

	期・講座	新規生		既年度MMC受講生※1・2		講座概要		
		ライブ講座 (Zoom・教室)	アーカイブ講座 (Web動画)	ライブ講座 (Zoom・教室)	アーカイブ講座 (Web動画)	講座内容	推奨対象者	
バック割引	通期バック (前期・中期・後期)	教育訓練給付金制度対象 ¥267,100	教育訓練給付金制度対象 ¥167,100	¥213,000	¥133,000	全講座+模試第1~4回 オプション講座は別途お申込必要	第2次試験迄の 一貫コース	第2次試験受験資格保有者
	前中期バック (前期・中期)	教育訓練給付金制度対象 ¥197,800	¥132,000	¥158,000	¥117,000	解答技法講座+記述答練講座+模試第1・2回 オプション講座は別途申込必要	第1次試験 1ヶ月前迄	第1次試験合格未経験者 ~ 第2次試験受験資格保有者
単体	前期(1月~4月) 解答技法講座	¥110,000	¥75,000	¥90,000	¥70,000	模試第1回を含みます。 オプション講座は別途申込必要	第1次試験 2ヶ月前迄	
単体	中期(4月~7月) 記述答練講座	¥110,000	¥75,000	¥90,000	¥70,000	模試第2回を含みます。 オプション講座は別途申込必要	第1次試験 1週間前迄	
単体	後期(8月~9月) 実践答練講座	¥80,000	¥60,000	¥68,000	¥55,000	模試第3・4回を含みます。 オプション講座は別途申込必要	第2次試験 直前期	第2次試験受験資格保有者

オプション講座 & 模擬試験 & 製本オプション 受講料一覧表 (各オプション講座のみ、模擬試験のみのお申込みも可能です。)

*すべて消費込み

期	講座	新規生	既年度MMC受講生	概要	推奨対象者
オプション講座	財務アカウントゼミ	¥12,000		基本講義+問題集(アカウント)	第1次試験合格未経験者 ~ 第2次試験受験資格保有者
オプション講座	財務ファイナンスゼミ	¥12,000		基本講義+問題集(アカウント)	
オプション講座	財務答練ゼミ	¥13,000		答練+解説講座 3事例	
オプション講座	ファイナル財務1・2	¥13,000		答練+解説講座 6事例	
オプション講座	模擬試験1回~4回	¥11,000		4事例	
オプション製本	製本オプションA	¥8,000		第2次試験過去問題集(4冊)の製本冊子	2022年MMC受講生限定
オプション製本	製本オプションB	¥10,000		第2次本試験解過去解説集(4冊) マスターテキスト(1冊)の製本冊子(5冊)	2022年MMC受講生限定

※1 MMC受講経験は、お申込みの際、既年度受講の受講番号を記載して下さい。MMC受講生経験者は、2021年以前の通学・通信講座受講生となります。

※2 模擬試験・オプション講座(財務集中ゼミ、ファイナル財務等)のみのご受講経験者は、MMC受講経験者に該当しません。

※3 合格講座教材(レジュメ・問題文・解答用紙等)は製本冊子が送付されます。製本オプションのお申込みはご不要です。

※4 第2次試験過去問題集、第2次試験過去解説集、マスターテキストの3種教材は、合格講座でPDFのみのご提供となります。製本冊子をご希望の場合、製本オプションをお申込み下さい。販売は、2022年MMC受講生限定となっております。(既MMC受講生・一般生への販売は行っていません)

MMC合格講座カリキュラム

前期（事例解法講座 1～3月）

事例解法

事例解法
組織・流通・生産・財務
4事例の解法技術 4事例

+ 基本知識確認テスト
(短答式) 自己学習

+ 本試験再答案

20事例

オプション講座

財務集中ゼミ (2月下旬)

アカウントゼミ: 問題集

2事例

ファイナンスゼミ: 問題集

基本答練
第1回模試

基本答練
組織事例: 1題
流通事例: 1題
生産事例: 1題
財務事例: 1題

4事例

財務応用問題
再答案学習付
添削指導

第1回模擬試験

4月上旬

組織・流通・生産・財務

添削指導

再答案学習付

4事例

オプション講座

財務集中ゼミ (4月下旬)

財務答練ゼミ: 3題

3事例

添削指導

中期（記述答練講座 4～7月）

応用答練
答案研究答練

応用答練
組織事例: 1題
流通事例: 1題
生産事例: 1題
財務事例: 1題

4事例

財務応用問題
再答案学習付
添削指導

合格答案研究答練

本試験事例: 1題

答案研究

1事例

添削指導

強化答練
第2回模試

強化答練
組織事例: 2題
流通事例: 2題
生産事例: 2題
財務事例: 2題

8事例

財務応用問題
再答案学習付
添削指導

第2回模擬試験

6月下旬

組織・流通・生産・財務

添削指導

再答案学習付き

4事例

オプション講座

ファイナル財務

(7月中旬)

財務事例: 6題

6事例

添削指導

2022年 第1次試験

後期（実践答練講座 8～10月）

第3回模試
直前答練
第4回模試

第3回模擬試験
8月上旬

組織・流通・生産・財務

添削指導

再答案学習付

4事例

直前答練

組織事例: 3題

流通事例: 3題

生産事例: 3題

財務事例: 3題

12事例

再答案学習付
添削指導

第4回模擬試験

9月中旬

組織・流通・生産・財務

添削指導

再答案学習付

4事例

オプション講座

直前スパリング1・2

10月(第二次試験直前週)

組織事例: 2題

流通事例: 2題

生産事例: 2題

財務事例: 2題

8事例

自己答練
会場答練

2022年 第2次試験

第2次試験再現答案

組織・流通・生産・財務: 4事例

添削返却

4事例

2022年 口述試験合格発表 第2次試験完全合格

期	講座	講座内容	ライブ講座(Zoom・教室 土曜日・日曜日)	ライブ講座(Zoom・教室 水曜日)	アーカイブ講座(Web動画)	講座目的・主教材
			※Zoom、教室来場の2通りでご参加可能です。Zoom参加の場合、ミュート解除することで教室来場参加同様、講師と双方向の講義が受講できます。また、復習用としてWeb動画(水・土・日の全日)が視聴可能です。			
前期(事例解法)	基礎講座	基礎講義① 組織 (Case Study111) 本試験研究&事例解法の実践知識 ・組織事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識	09:40～12:30 講義1 本試験出題傾向 13:30～15:30 講義2 合格キーワード	18:00～20:20 講義1 20:30～21:50 講義2	Web動画 講義1 Web動画 講義2	本試験に共通する事例文流れや合格者に共通する合格キーワードを確認する。 ・学習ガイドブック ・本試験事例文集 ・本試験解答解説集 ・2021年合格者再現答案
		② 流通 (Case Study121) 本試験研究&事例解法の実践知識 ・マーケティング・流通事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識				
		③ 生産 (Case Study131) 本試験研究&事例解法の実践知識 ・生産・技術の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識				
		④ 財務 (Case Study141) 本試験研究&事例解法の実践知識 ・財務事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識				
	オプション	オプション講座 財務アカウントゼミ (講義+問題集) (Case Study641)	09:40～15:30 講義(問題集を使用)	—	Web動画 講義(問題集を使用)	財務事例知識の補強 ・財務問題集
		オプション講座 財務ファイナンスゼミ (講義+問題集) (Case Study642)	09:40～15:30 講義(問題集を使用)	—	Web動画 講義(問題集を使用)	
	基礎答練8事例	基本答練① 組織 (Case Study211) ・環境分析、事業展開、組織構造、人的資源管理等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)	09:10～09:40 アドバイス答案返却 09:40～11:00 答練はZoom・教室で取組 11:20～12:50 解説1 合格キーワード 13:50～14:50 解説2 設問・事例文の読み方 自己学習 財務応用計算問題	17:30～18:30 アドバイス答案返却 答練は自宅取組後の提出 18:30～20:00 解説1 20:10～21:10 解説2 自己学習 財務応用計算問題	アドバイス答案返却は無 マイページで答案提出 Web動画 解説1 Web動画 解説2 自己学習 財務応用計算問題	合格キーワードと事例文の因果関係を確認し、合格キーワードに対する事例文根拠の見出し方と事例文・設問の読み方を学ぶ。 ・事例問題 ・事例解答解説 ・解答用紙(再答案解答用紙) ・解説板書(解答型・キーワードマトリックス)
		② 流通 (Case Study221) ・経営戦略、品揃戦略、プロモーション戦略等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
		③ 生産 (Case Study231) ・SWOT分析、生産計画、作業管理、情報管理等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
		④ 財務 (Case Study241) ・経営分析、CVP分析、セグメント別損益計算等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
オプション3事例	オプション講座 財務答練ゼミ①・②・③ (Case Study741～743)	09:40～18:00 答練(80分)・解説(40分)×3事例	—	Web動画・マイページ答案提出×3事例	財務事例解答力の補強 ・財務問題集	
模擬試験	第1回模擬試験 組織・流通・生産・財務 (Mock examination11・12・13・14)	本試験同様の時間割で会場実施・Zoom自宅取り組み(後日アドバイス)				
中期(記述答練)	応用答練12事例	応用答練① 組織 (Case Study311) ・環境分析、事業展開、組織対策、人事制度等について出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)	09:10～09:40 アドバイス答案返却 09:40～11:00 答練はZoom・教室で取組 11:20～12:50 解説1 マトリックス整理 13:50～14:50 解説2 型による合格解答文作成方 自己学習 財務応用計算問題	17:30～18:30 アドバイス答案返却 教室 答案提出 18:30～20:00 解説1 20:10～21:10 解説2 自己学習 財務応用計算問題	アドバイス答案返却は無 マイページで答案提出 Web動画 解説1 動画講義 Web動画 解説2 動画講義 自己学習 財務応用計算問題	設問に対する汎用の解答型を確認し、分かりやすい合格答案の作成方法を学ぶ。 ・事例問題 ・事例解答解説 ・解答用紙(再答案解答用紙) ・解説板書(解答型・キーワードマトリックス)
		② 流通 (Case Study321) ・経営戦略、データ分析、品揃戦略、プロモーション戦略等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
		③ 生産 (Case Study331) ・SWOT分析、営業戦略、作業管理、情報管理等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
		④ 財務 (Case Study341) ・キャッシュフロー、投資の経済性計算等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)				
	⑤ 合格答案徹底研究 (Case Study351 Zoom講座のみ) ・高得点答案の特長を徹底研究。受講生全員の答案を配布し、グループで優秀答案の選定と高得点答案を研究する。	答練答案は事前提出(講座前金曜日13時迄) 09:40～12:45 講座説明・グループ研究 13:15～ グループ別の最優秀答案発表	土・日曜日講座へ編入。	—		
	模擬試験	★ 第2回模擬試験 組織・流通・生産・財務 (Mock examination21・22・23・24)	本試験同様の時間割で会場実施・Zoom自宅取り組み(後日アドバイス)			
強化答練18事例	強化答練①・② 組織 (Case Study411・412) ・環境分析、戦略的事業展開、組織体制、人事制度、モラル、等を出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)	09:10～09:40 アドバイス答案返却 09:40～11:00 答練1はZoom・教室で取組 11:20～12:00 解説1 因果関係、切り口の活用 12:50～14:10 答練2はZoom・教室で取組 14:25～15:05 解説2 短時間対応方法 自己学習 財務応用計算問題	17:30～18:30 アドバイス答案返却 教室 答練1は自宅取組後の提出 18:30～19:10 解説1 解説 教室 答練2は自宅取組後の提出 19:20～20:00 答練2 解説 自己学習 財務応用計算問題	アドバイス答案返却は無 マイページで提出 Web動画 解説1 動画講義 Web動画 答練2 マイページで提出 Web動画 解説2 動画講義 自己学習 財務応用計算問題	合格キーワードと解答型を用いて、見栄えのある合格答案の記述力を養成する。 ・事例問題 ・事例解答解説 ・解答用紙(再答案解答用紙) ・解説板書(解答型・キーワードマトリックス)	
	③・④ 流通 (Case Study421・422) ・品揃戦略、プロモーション戦略、データ分析、共同事業等を出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)					
	⑤・⑥ 生産 (Case Study431・432) ・SWOT分析、設計・技術、作業管理、設備管理等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)					
	⑦・⑧ 財務 (Case Study441・442) ・経営分析、CVP分析、CF、投資経済性計算、期待値等を中心に出題(予定)、財務の応用計算問題(自己学習)					
オプション6事例	オプション講座 ファイナル財務① (Case Study841～843) オプション講座 ファイナル財務② (Case Study844～846)	09:40～18:00 答練(80分)・解説(40分)×3事例	—	Web動画・マイページ答案提出×3事例		
模擬試験	★ 第3回模擬試験 組織・流通・生産・財務 (Mock examination31・32・33・34)	本試験同様の時間割で会場実施・Zoom自宅取り組み(後日アドバイス)				
直前答練12事例	直前答練①・②・③ 組織 (Case Study511・512・513)	09:10～09:40 アドバイス答案返却 09:40～12:00 答練1 答練(80分)・解説(40分) 12:50～15:10 答練2 答練(80分)・解説(40分) 15:30～17:50 答練3 答練(80分)・解説(40分)	17:30～18:30 アドバイス答案返却 18:30～19:10 答練1 解説(40分) 19:20～20:00 答練2 解説(40分) 20:10～20:50 答練3 解説(40分)	自宅 答練 マイページ答案提出 自宅 解説1 動画講義 自宅 解説2 動画講義 自宅 解説3 動画講義	合格キーワードと解答型を用いて、合格答案の短時間作成力を養成する。 ・事例問題 ・事例解答解説 ・解答用紙(再答案解答用紙) ・解説板書(解答型・キーワードマトリックス)	
	④・⑤・⑥ 流通 (Case Study521・522・523)					
	⑦・⑧・⑨ 生産 (Case Study531・532・533)					
	⑩・⑪・⑫ 財務 (Case Study541・542・543)					
模擬試験	★ 第4回模擬試験 組織・流通・生産・財務 (Mock examination41・42・43・44)	本試験同様の時間割で会場実施・Zoom自宅取り組み(後日アドバイス)				
オプション8事例	オプション講座 直前スパーリング① 組織・流通・生産・財務 (Sparring11～14)	本試験同様の時間割で会場実施(答練のみ。添削・個別アドバイス無)				
	オプション講座 直前スパーリング② 組織・流通・生産・財務 (Sparring21～24)	本試験同様の時間割で会場実施(答練のみ。添削・個別アドバイス無)				
	第2次試験再現答案 添削 (State examination1・2・3・4)	第2次試験再現答案をマイページより提出(本試験終了後約1.5ヶ月後に返却予定)				

・ライブ講座で一日に複数事例取り組んだ場合、1回目の答練に対して答案アドバイスを行います。なお、強化答練⑦・⑧、直前答練⑩・⑪・⑫は答案のマイページ返却のみとなります。
 ・答案(再答案含む)提出にはメロがあります。提出期間は、「MMC 受講生マイページ」に記載致します。また、再答案および本試験問題は、学習ガイドブックの注意事項に従ったものをご提出下さい。
 ・教室で行う答案アドバイス返却は、講義開始前、昼休み、休憩、講義終了後等に行います。一人あたり5～10分を予定しています。
 ・財務集中ゼミ、ファイナル財務、直前スパーリングは、オプション講座となり別途お申込みが必要です。(直前スパーリング①・②の会場参加は、ライブ講座受講生、アーカイブ講座受講生の順で優先募集を行います。直前スパーリング受講は、MMC受講生限定となっております。)
 ・模擬試験の受験形態(会場・通信)、受験日時は、模擬試験約1ヵ月前より同案内ページから変更可能です。ライブ講座、アーカイブ講座ともZoom受験で初期登録致します。また、第4回模擬試験受験日は9月17日(土)に初期登録されます。
 ・講座時は、筆記用具・電卓・事前送付教材をご持参下さい。教室・会場の未定や変更は、「2022年教室案内(PDF)」で随時更新お知らせ致します。
 ・アーカイブ講座は、ライブ講義の教室撮影動画を、Web動画(Vimeo CM無しのWeb動画配信アプリ)で閲覧する講座です。アーカイブ講座では、通常答練の講師アドバイスは、含まれておりません。

ライブ・アーカイブ講座比較表

コース	ライブ講座 (Zoom・教室)	アーカイブ講座
答練取り組み	教室・自宅 (平日は自宅のみ)	自宅
答練アドバイス	Zoom・教室での講師による直接対面	模試アドバイスのみ
講義	教室・Zoomでのライブ参加	Web動画視聴

教材・PDF機能一覧表

PDF機能	マスターテキスト	本試験問題集	答案・成績表	教材
パスワード	有	—	—	有
編集(書込)	可	可	可	可
印刷	可	可	可	可

質問は質問シートで！各事例5回の質問シートでいつでも質問！

■質問は、マイページを用いて質問シートを提出できます。事例毎に5回(4事例×5回=20枚)の質問シートの提出が可能です。フリー記述の質問シート(A3)を用いて、答練事例の具体的な疑問点だけではなく、学習方法などに関する質問にも対応します。なお、質問シートの提出は、マイページからの提出のみです。アーカイブ講座受講生は、質問シートを使用しなくても、ご遠慮なくZoom・教室上で講師にご質問できます。(E-mailやFAX等での個別の質問には、承っておりません。)

模擬試験の答案アドバイスは別予約可！

■模擬試験答案アドバイスは、講義とは別に行う模擬試験答案アドバイス日にご予約が可能です。希望される場合、模擬試験答案アドバイスの予約をお申込み下さい。
■模擬試験の会場が可能です。講座お申込み時は、初期受付でZoom受験となっております。模擬試験実施の約1ヵ月前に公開される一般生向けのお申込みページから、会場変更のお申込みができます。

事例は全て再答案添削付き。(再答案添削は無料です)

■合格答案・高得点答案を安定的に作成する力を身につけるためには、講座内で取り組んだ事例を再度深く掘り下げて高品質な答案を作る再答案学習が有効です。MMCでは、受講生が作成した再答案を添削し、答案作成力の強化を応援しています。再答案は、各講座の答練と模擬試験が対象で、マイページから提出できます。(再答案は各事例1回限りです)

財務対策を強化!! 難易度の高い事例の対応力をUP!

■毎年のように苦戦を強いられる「財務・会計の事例」について、事例講義後の財務応用問題への取り組みなどを充実することで、本試験における得点力と対応力を高めていきます。
■財務・会計事例の実力を更に強化し高めていきたい受験生のために財務集中ゼミ(オプション講座)や、第1次試験直前から第2次試験にかけてファイナル財務(オプション講座)も準備しています。

2022年MMC受講生の合格再現答案(手書き答案)を公開!

■2022年MMC受講生合格者の再現答案がマイページからPDFファイルとしてダウンロードすることができます。本試験で書き上げる答案の具体的な目標をつかむことで、自信の課題が明確になります。また、講義では、合格答案の活用方法なども伝えていきます。例年10名程度を選定して公開していますが、できるだけ多くの合格答案を公開していくように致します。また、再現答案の成績表も活用しながら、得点を取るべき設問、無難に対応する設問など合格に必要なレベルを明確にした上で、本試験の対応力を高めていきます。

全教材(問題、解答用紙、解答解説等)、マイページよりダウンロード可! 全国・海外受講生に迅速な教材の提供!

■マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト(MMC基本テキスト)や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。(オプションで製本冊子を送付いたします)。
■ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。
■答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンを用いた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。同時に印刷を全て許可しています。マスターテキスト・本試験問題集は、文字認識ができ検索可能としています。(本試験問題集の初期年度に一部文字認識無しの年度があります)。
■答練等の教材(問題、解答解説)は、テキストコピーによる無用な流出を避けるため、画像となっており文字認識はできないようになっています。

充実した教材 答練事例、模擬試験、本試験解答解説集(2001~2020年)!, 2020年合格者再現答案!

■答案は教室、会場で回収され、MMCでマイページにアップし、。後日、マイページに返却されます。ライブ講座(Zoom参加)やアーカイブ講座では、マイページよりPDFでアップロード提出下さい。
■質問シート、再答案、本試験は、マイページから提出します。
■再答案および本試験の提出時は、必ず学習ガイドブックを参考に組み提出下さい。提出は1回限りとなります。
■答案類は、原則提出後7日後にマイページで返却する予定です。再答案類は、模擬試験採点時期や本試験直前期間(8~9月)、通常答案添削を優先するため遅れる場合がありますので、予めご了承ください。
■本試験の解答用紙は、教材に含まれていません。受講生専用ページよりダウンロードできますのでご利用ください。

ライブ講座 (Zoom・教室)

Zoomの充実、教室参加同等の臨場感！自由度の高い参加形態！Zoomアンケート機能を用いた受講生参加型の講義！

- ライブ講座は、Zoom参加を前提とし、教室へのご来場も可能です。教室参加可能人数は土・日各50名 平日(水曜)20名
- Zoomのアンケート機能を活用し、受講生の考え方や解答の方向性を把握しながら講義を進めていきます。教室参加者も、スマホ・タブレット等でZoom参加し講師からの質問アンケートに参加できます。教室には、多台数アクセス可能なアクセスポイント(常時接続40台、最大接続台数120台)を設置し、MMCよりWi-Fi環境を提供しますので、受講生様のデータ使用のご負担がないように致します。
- 募集時は、土曜、日曜、水曜の3区分で募集致します。ご参加は、お申込みを基本としてさせていただきますが、各週、教室参加・答練アドバイスの予約制度をとり、教室の席数不足を回避するようにしました。そのため、直前に参加曜日の変更を余儀なくされた場合でも、予約ページより教室の席数に空きがあれば、いつでもご変更が可能です。
- 教室は東京都(主に水道橋・飯田橋)となります。模擬試験時は参加可能人数を増加調整いたします。
- Zoom参加は、全日複数日(土曜、日曜、水曜)のご参加が可能です。答練アドバイスは、1回/1答案とさせていただきます。Zoom参加の場合、ミュート解除、ビデオ動作は必須ではありませんので、匿名に近い形でZoom講義にご参加可能です。

欠席時の答案はマイページから提出、講義はWeb動画で！

- 講義欠席時は、答案を通信講座の提出手順に準じて提出することができます。また、添削済答案の受取後、教室またはZoomにて随時答案アドバイスを受けれます。講義は、Web動画にて教室講義を閲覧することができます。
- 講義は、土曜日・日曜日・水曜日いずれでも受講することができます。全日欠席の場合は、Web動画で動画講義を受講でき、後日講義時、答案アドバイスが随時受けられます。

答案は、MMCマイページで迅速に返却、次週講義時に個別アドバイス!! 模擬試験の後は、個別面談で学習方針をCheck!!

- 午前中に行われた事例演習の答案は、当日回収し次回講義前日までにマイページで添削返却し、次週講義時に個別アドバイスします。添削は各受講生の学習進捗度に合わせて今回できたことと次回の課題をコメントします。親身で丁寧な添削と個別アドバイスで、着実、確実に実力を高めていきます。

アーカイブ講座 (Web動画)

決まった時間を学習に充当できない方向け。マイペースでの取り組みを重視し、講師アドバイスには制限があります。

- アーカイブ講座とは、講義当日の参加型ではなく教室撮影動画をWeb動画(Vimeo CMの無いWeb動画アプリ)で視聴し学習をすすめる講義です。
- アーカイブ講座は、講師からの答練アドバイスを含まない形式をとります。答案を自己管理し、自己学習で進めたい方にお勧めの講座形式となっています。
- アーカイブ講座は、ライブ講座でのZoom参加、教室来場参加が不可となります。講師からの答練アドバイスがない以外は、原則、ライブ講座と同じ内容となります。

答案は、MMCマイページで提出後5~7日後に返却、充実した添削で効率的な学習！

- 答案は、全てマイページ上のPDFファイルで管理されます。提出、返却、成績表等がPDF管理となります。



MMC 第2次試験合格対策講座に関するQ&A

Q：MMCでは、通学講座では答案のアドバイス付き返却を行っていると思いますが、具体的な内容を教えてください。

A：ライブ講座 (Zoom・教室) 当日に提出のあった答案を回収し、次回講義前日までにマイページ返却、個別アドバイス致します。アドバイスは、一人当たり約 5～10 分で、朝の講義前、お昼の休憩時間、午後の講座の休憩時間、講座終了後にアドバイスを行いながら答案を返却しています。アドバイスの内容は、答案の内容に基づいて、良くできた点や次回の課題などのポイントをお伝えしています。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で個別アドバイスを次週講義時にしている理由を教えてください。

A：添削返却答案への答案アドバイスは、可能な限り、早いほうが有効と思われます。そのため、ライブ講座 (Zoom・教室) では、当日回収し、次週の講義時に答案アドバイスを行います。講義日に、講師は添削作業を行わず答案アドバイスに集中しており、対応の充実を図っています。また、完全に添削された答案でアドバイスするため、全問に渡って充実したアドバイスが可能となります。答案は、講師がアドバイスする講義日の前日までに、マイページを通じて返却されるため、事前に添削済答案の確認もでき、効果的なアドバイスを受けることができます。

Q：MMCでは、Zoom・教室講座で欠席した場合でも答案の添削、アドバイスを行ってくれると聞いたのですが、どのようにするのかを教えてください。

A：ライブ講座 (Zoom・教室) で欠席 (水曜は教室で未提出) された場合、アーカイブ講座の手順に従って、答案をマイページからご提出下さい。返却は、アーカイブ講座の返却日時に準じてマイページから返却されます。後日、添削済答案を受け取り、講義時に持参して頂ければ、随時、アドバイスを行います。また、ライブ講座 (Zoom・教室) 受講生は、アーカイブ講座受講生と同様に、Web 動画 (vimeo CMなしの Web 動画アプリ) を閲覧できます。動画をご覧になり、解説についての質問等あれば、講義出席時に講師が対応いたしますので、随時、ご遠慮なくご質問下さい。

Q：MMCでは、再答案学習をすすめていると聞いたのですが、どのような内容なのですか？

A：MMCの再答案学習とは、講座の中で使用した事例問題を使用して、高得点を目標に、再度、答案を作成し実力を高めていく学習のことで、コース中に含まれており、別オプションをお支払いする必要はありません。再答案は、1 回目の添削コメントや解答解説集、講義内容、動画解説、各種テキスト類などを参考に始めは時間をかけてじっくりと取り組んでいただきます。模範解答を写経的に暗記して書くのではなく、設問題意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス＋解答の型の想定 → 分かりやすい解答の書きあげ (模範解答通りが望ましい) → 試験時間内に書き上げる → 最終再答案としてご提出、の流れでご提出下さい。そのため、採点時、キーワード的な内容は、既に復習できているとして、内容基準の採点は行わず、見栄えや分かりやすさといった形式基準の採点のみとなります。本試験の再答案も上記考え方に準じます。

ご自身で考えた別解的な解答の評価を行うものではないという点に注意して下さい。再答案の目的は、試験時間内に模範解答レベルの解答を書き上げる力を養成することです。事例毎に考えるとというより、既に解いた事例に繰り返し取り組み、合格力のある分かりやすい解答を短時間に書き上げる力を養成し、必然的に答案のレベルアップを図っていきます。再答案は、添削済答案が返却された後、アドバイスや解答解説を基に、時間を十分にかけて復習したものを提出することが最も効果的です。具体的な取り組み方については講座内で配布する『学習ガイドブック』を参考にしてください。

Q：いつも同じ講師が添削してくれるのですか？

A：本試験の採点は、誰がどのような場所や状況で行うのか分かりません。出題者が一人で採点するのではなく複数人数で手分けして採点することも考えられます。このため、特定の講師だけではなく、どの講師が見ても、「これなら大丈夫、合格できる」と評価されるような答案を作り上げることが大切とMMCでは考えています。そのため採点は、ライブ講座 (Zoom・教室)、アーカイブ講座とも、同じ講師ではなく、異なる講師が採点・添削し、答案にアドバイスを行っています。講師間では、添削基準を統一していることや受講生の学習到達度を同じように把握しているため、添削者が変わっても同じ視点で採点やアドバイスができるようにしています。MMCは、基本的に講師は、MMCで学習し、受験生時代にはMMCの答練や模擬試験で、常に成績が上位に位置していた卒業生です。

Q：本試験問題は採点・添削してもらえますか？

A：本試験問題は、講座年以前5ヵ年分を採点・添削いたします (ライブ講座・アーカイブ講座とも)。本試験問題の採点・添削については、自身の実力把握や、腕試し的に取り組んだ答案に対する採点・添削は行っていません。本試験問題は、出題者や出題傾向、事例の特徴などを把握するための研究材料として活用することが、最も効果的であるとMMCは考えています。本試験問題の答案は、はじめは80分で行っていただいても大丈夫ですが、できれば初めから、MMC模範解答解説やテキストなどを参考にして、自分なりに模範解答を見直し、不足している視点やキーワードの修正を行い、答練再答案と同様に、答練の再答案同様、設問題意把握 → 事例文根拠把握 → 解答マトリックス＋解答の型の想定 → 分かりやすい解答の書きあげ (模範解答通りが望ましい) → 試験時間内に書き上げる → 最終再答案、の順で完成させた答案をご提出下さい。ご自身で答案の改善点に気づくことができ、それをご自身で修正することができれば、大きな実力向上につながります。そのため、本試験の再答案は、事例再答案同様、形式基準による採点となります。本試験の再答案の効果的な取り組み方法は、主に各事例の基礎講義で伝えます。また、講座当該年度のMMC受講生の本試験合格再現答案も教材の一部として使用しますので、そうした点を聴講した後、本試験の再答案に取り組むのが望ましいと思われます。

Q：アーカイブ講座を検討していますが、模擬試験は会場で受けられますか。またライブ講座受講生と同じように、アドバイスを受けられますか？

A：アーカイブ講座をお申込み頂いた場合でも、模擬試験は会場受験に変更して受けられます。模擬試験の答案アドバイス返却もライブ講座受講生と同様にご予約頂ければ受けることができます。各模擬試験の1ヵ月前ごろからMMCホームページやマイページ内で、模擬試験の受験形態の変更受付や、アドバイスの予約受け付けを行いますので、模擬試験の近くになりましたら、MMCホームページやマイページをご確認いただき、変更・予約の手続きをお願いします。模擬試験のアドバイス付き返却は、日程・時間をホームページから予約いただき、その時間にマンツーマンで、模擬試験の結果をもとに今後の課題や対策などをアドバイスいたします。アドバイスの時間は一人当たりおおよそ30～40分ぐらいになります。アドバイス形態は、Zoom対応を原則としています。直接対面のアドバイスは、講座日に実施するZoom・教室受講生に限定しています。答練の答案アドバイスは、ライブ講座受講生のみで、原則としてアーカイブ講座受講生にはございません。

Q：アーカイブ講座からライブ講座への変更はできますか？

A：各期毎に変更は可能です。各期の切り替わり時期にお問い合わせ下さい。アーカイブ講座からライブ講座への変更は、ライブ講座受講生数や教室席の空き状況次第で、対応出来ない場合がありますので、その際はご容赦下さい。変更を希望する場合には、MMC事務局にお問い合わせください。アーカイブ講座からライブ講座へ変更する場合は、差額受講料を計算し、追加で差額分をお支払いいただくこととなります。

Q：アーカイブのWeb動画講義は、ライブ講座の録画ですか？

A：講義の内容は、全てライブ講座 (Zoom・教室) (水、土、日曜日の全て) を撮影したものを配信する予定です。従来は、アーカイブ講座ように短時間にまとめた再撮影動画を配信していました。しかし、MMCイズムを用いた実践実践的な中小企業診断士第2次試験の合格方法のうち、受講生とのやり取りを前提とした教室ライブ講義でしか伝えにくい内容もあることや、形式にとらわれない実践的な教室講義の配信要望が多いため、2020年から教室講義の配信を行っております。教室では、プロジェクター (EPSON プロジェクター EB-2265U 55001m) を用いて見やすくし、Zoom上では共有画面に表示致しますので、教室でもZoomでも鮮明に御覧頂けます。記述講義は、書画カメラ (EPSON 書画カメラ ELDP21) を用いて、鮮明な講師の手元画像を映し出します。講義の形態は、下記3形態があります。

- ・通常講義：講師が口頭で講義する形態で、演壇上の講師を映し講義します。
- ・板書講義：解説 (PDF) や板書PDFをプロジェクター・Zoom共有画面で映しながら講義します。
- ・記述講義：講師が手元教材に書き込む形態で、書画カメラで映しながら講義します。

Q：アーカイブ講座のWeb動画が教室録画であれば、ライブ講座に出る必要はないのですか？

A：ライブ講座（Zoom・教室）は、複数の講師が出席して前週の答練のアドバイス返却を行います。また、答練・模擬試験の最高得点答案をライブ受講生限定でマイページで公開（個人名は未公表）しますので、より実践的に学習を進めていくことができます。質問シートではなく、講師に直接質問できますので、疑問点も解決しやすくなります。

MMCのライブ講座（Zoom・教室）は、随時、講師が質問を承りますので、講義前の時間、講義間の休憩や昼食時などに気軽に質問することができます。そのため、MMCは、ライブ講座（Zoom・教室）の受講を推奨しております。

Q：ライブ講座（水曜日）は、答練の取り組みが自宅ですが、その理由を教えてください。

A：2020年より水曜講座の答練取り組みを自宅とし、答案を教室で提出する形式にしました。水曜講義の希望者は、仕事等で土日曜日講座の参加が難しい方が多い傾向にあります。従来は、答練取り組みを、講座時間内にとっていました。そのため講義の時間が確保できず、土日曜日講座の講義に比べ短縮して進めるしか方法がありませんでした。また、講義時間やアドバイス返却の時間を確保するために、水曜日日中に講座を設定しても、参加できることが少なく、早くても17時以降でしか参加できない場合が多いのが実情です。そのため自宅での答練取り組みとし、講座では講義やアドバイス返却を中心として土日曜日講座とほぼ同等の講義時間・アドバイス返却時間を確保するようにしました。

マイページ・Web動画を利用する際のご注意

1. 解答用紙、質問シートの提出・返却について

解答用紙の提出・返却は次の通り行います。

- ①合格講座、模擬試験、本試験答案、再答案の解答用紙(1回目、再答案)の提出・返却は、インターネットを介して「MMC受講生マイページ(MMC答案管理システム)」を利用して行います。具体的な方法や手順は、お申込の前に2次対策通信講座のページで「[マイページ取扱説明書\(PDF\)](#)」をご確認ください。なお、再答案および本試験答案の提出は各事例1回限りとなります。また、答案や質問シートの提出・受取は、全てマイページを通じて行い、郵送・FAX等による提出・返却は承っておりません。
- ②事例答練・本試験の解説への疑問点や、学習方法等の質問は、「[質問シート](#)」を用いて行います。質問シートの提出・受取は、演習事例の解答用紙の提出、受取と同様の方法で行います。各事例毎(事例Ⅰ～Ⅳ)について、5枚の質問シート(5枚×4事例=20枚)を提供しますので、ご活用下さい。なお、質問内容は、MMC演習事例、本試験(MMC模範解答解説に基づく内容)に限定させていただきます。具体的な演習事例への疑問点だけでなく、MMCの考えに基づく内容であれば、事例毎の全体的な学習方法などに関する質問等も受け付けています。
※EmailやFAX等を用いての質問シートの提出は承っておりません。
※他社の中小企業診断士参考書やテキスト、本試験解答に基づく質問等は、受け付けておりません。

2. Web動画について

- ①Web動画は、YouTube®を介して配信します。受講生のパソコンや通信環境によってご利用いただけない場合がございます。お申し込みの前には、MMCホームページの「[マイページ\(サンプル\)内のサンプルWeb動画](#)」で配信動画の動作をご確認ください。
- ②Web動画の再生やPDFファイル閲覧ソフト(Acrobat ReaderDC®等)の操作や設定方法、パソコンの使い方、故障、接続、通信の不具合などのサポートは致しておりませんので、ご了承下さい。
- ③Web動画は、マイページ内のWeb動画からアクセスして御覧頂けます。講座にお申込いただいた後、MMCより受講番号をご連絡致しますので、マイページのご登録をお願いいたします。その後、マイページ内のWeb動画から御覧頂くことになります。視聴期間は、中小企業診断士第2次試験の翌々日迄となります。
- ④講義のレジュメ(板書の内容等)を、PDFファイルで配付する場合があります。PDFファイルをご覧になるためには、PDF閲覧ソフト(Adobe Acrobat ReaderDC®等)が必要です。(Acrobat ReaderDC®は、Adobe®のホームページよりダウンロードできます)。
- ⑤会社など、自宅以外から接続する場合、セキュリティの設定などによって、ご利用いただけない場合があります。
- ⑥インターネットプロバイダーへの接続料金、並びに電話回線使用料等はお客様の負担となります。
- ⑦MMC通信講座の配信動画は全て(株)MMCに著作権があります。ご自身の学習に利用する場合を除き、(株)MMCの許可なく改変、再配布、商用使用等の2次配布は禁止いたします。また、IDやパスワードはMMCより受講生へ貸与するものであり無断で他人に供与することは禁じます。
- ⑧中小企業診断士第二次試験問題以外の教材(答案の添削コメント含む)やWeb動画(vimeo)は、(株)MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。Web動画は、vimeo®上の限定公開ですので、他サイトへのURLの埋め込み行為は、著作権侵害行為として認めておりません。

3. PDFファイルについて

- ①マイページより全教材をPDFファイルとしてダウンロードすることができます。マスターテキスト(MMC基本テキスト)や本試験解答解説集などは、講座で辞書的な使用を想定しているため、原則、PDFファイルでの提供と致します。(オプションで製本送付いたします)。基本教材の内、学習ガイドブック、基本確認問題、財務応用問題、質問シート、各答練教材(問題、解答用紙、解答解説集)は、ダウンロードに加え、製本送付致します。
- ②ダウンロード開始時期は、製本教材の発送と同時にいたしますので、全国・海外受講生に迅速な教材の提供が可能となりました。答案以外のダウンロードファイルを開くには、パスワードが必要です。ファイルを開くパスワードは、受講番号案内メールでお知らせ致します。また、答案以外のファイルは、iPad、タブレットで電子ペンをういた書き込み等の学習に対応できるように、編集制限は行っておりません。同時に印刷を全て許可しています。マスターテキスト・本試験問題集は、文字認識ができ検索可能としています。(本試験問題集の初期年度に一部文字認識無しの年度があります)。答練等の教材(問題、解答解説)は、テキストコピーによる無用な流出を避けるため、画像となっており文字認識はできないようになっています。

PDF機能	マスターテキスト	本試験問題集	教材	答案・成績表
パスワード	有	—	有	—
編集(書込)	可	可	可	可
印刷	可	可	可	可
文字認識	可	可(一部不可)	不可	可

- ③PDFで配布されるファイルは、書き込みや検索といった学習に必要な機能に制限ないように、最低限の保護に留めています。そのため、流出等には、十分、ご注意頂く様にお願い致します。
- ⑧中小企業診断士第二次試験問題以外の教材(答案の添削コメント含む)やWeb動画(YouTube®限定公開)は、(株)MMCが作成・所有・運営しており、その著作権は株式会社MMCに帰属します。営利・非営利、個人・団体・企業を問わず、教材・Web動画類に掲載されているコンテンツおよび株式会社MMCの教材・動画のすべての画像データ、動画データ、音楽データ、音声データ、テキストデータ等の著作物を株式会社MMCの事前の承諾なくコピー・加工・配布・再出版等することを認めておりません。

MMC

Master of management corporation

株式会社 MMC

TEL : 050-7109-3790

E-mail : office@mmc-web.net

www.mmc-web.net
